

島本町 SHIMAMOTO CHO

水無瀬川ウォッチング ～「水のまち」の親子のふれあいの場～



島本町を代表する河川である水無瀬川（一級河川）は、島本町北端の釈迦岳付近に源流を発し、山間から平野部に至り、淀川に合流しています。今回ご紹介するのは、その水無瀬川で毎年7月に町が主催する「水無瀬川ウォッチング」という事業です。

この事業は、参加者自らが水無瀬川流域で生息する生物を観察し、水質保全の重要性についての理解と認識を深めることを目的としており、水生生物の観察会や魚の掴み取りを行っています。



水生生物の観察会では、水無瀬川に生息している水生生物を参加者に捕まえてもらいます。参加者が捕まえた水生生物について、講師が個々に説明を行い、水無瀬川の水質がどのような状況かを講評して

もらいます。また、子どもたちでは捕まえないような水生生物の展示も行っています。

魚の掴み取りは、水無瀬川にニジマスを放流し、親と子が一緒になって楽しめます。子どもたちにとっては、魚を掴み取りできる数少ない機会であり、毎年心待ちにしている参加者も多いようです。

この事業は、楽しみながら水無瀬川の水質を把握できることから、親子で参加される方が多く、親子のふれあいの場として非常に有意義な時間を過ごされています。また、子どもの夏休みの自由研究などで発表できる内容でもあることから、毎年たいへん多くの方にご参加いただき、中には、島本町外から来られる方も見受けられます。



島本町は、自然がとても豊かなまちで、中でも「水」はまちの最も大切な財産です。町の中心を流れる水無瀬川は、住民にとって非常に身近な存在であり、今後も本事業を通じて、参加者のみなさんが、水無瀬川に一層関心を持っていただき、水質保全の重要性についての意識の向上に繋がることを期待しています。

● お問い合わせ先 ●

島本町都市環境部環境・産業課

TEL：075-962-2863